

きれいな野菜づくりを心がけて

山脇 佐江子さん(51歳)

農家に嫁いで15年になります。香南市野市町でニラ・ピーマン・ナスを育てていて、ほぼ毎日「とさのさと」に出荷しています。野菜は生き物なので、栽培が上手いかわからないこともありますが、きれいなものが収穫できた時や食べてもらって「おいしい」と言われた時は、とてもやりがいを感じます。

趣味は月2回、地元のふれあいセンターの押し花教室に通うことです。今までの作品は地元さまざまな施設に額に入れて飾ってもらったこともあります。教室の展示会にまた作品を出したいと思っています。



とさのさとより

働き手の充実は1個のトマトに

広瀬 慎太郎さん(24歳)

大学卒業後、県外の農業法人に勤めていましたが、地元で(株)広瀬農園を経営している父の手伝いのため、昨年9月から春野に戻りました。現在、現場の管理に携わっています。

大玉トマトの「はれぞら」を1ヘクタール生産していて、毎日「トマトにとってうれしい環境づくり」と「働き手がやりがいを持って働ける職場づくり」を意識して業務に取り組んでいます。トマトが採れることが何よりのやりがいで、収穫量が増えると感じが身に沁みます。

愛するネコとたわむれる事が、休日の癒しです。

春野町西分より



高知
地区

から こんにちわ
今月の〇〇 気になる人

春野町芳原より

いつまでも元気・健康で

地域貢献

氏川 多代さん(71歳)

JAを退職して11年、現在は毎日のウォーキングに加え、月に数回水泳やパークゴルフ、卓球など、さまざまなスポーツに精を出しています。また、所属する芳原の女性部員としては、地元の自治体と共に七夕祭りや夏祭り、クリスマス会、正月の門松づくりなどの多くの行事に協力しています。コロナの影響で活動が思うようにできていませんが、落ち着いたら女性部活動の再開を願っています。

人生の目標は「健康で長生き」。体を鍛えて、健康に気を付けて生活することで、これからも地域に貢献していきたいと思っています。



有機食材にこだわった

カレーが自慢です

自然派薬膳カレー ゆうき堂

笹山 将志さん(31歳)

大学生の頃にカレーの食べ歩きをしていた中、「いつか地元で店を開きたい」と思ったことをきっかけに独学でカレーを学び、昨年12月に高知で出店しました。

お店のコンセプトは、「有機食材を使い」「無添加」「化学調味料を使わない」「安心して食べることができ、また食べたいと思ってもらえるような味を作ること」！毎日とさのさとへ野菜の仕入れにも行っています。

看板メニューの「塩麹チキンカレー」と、週替わりの2種類のカレーをメインに提供しています。高知蔦屋書店の一階でお待ちしております。

営業日…無休
営業時間…10:00~21:00 (ラストオーダー 20:30)
TEL…088-821-8088

高知市南御座より



ゆうき堂の
Instagramはこちら！

Instagram
@yukido_organic



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



生産者からの質疑応答に対応する市場関係者

1 高知地区

春野園芸部 青果物販売取引検討会を 3年ぶりに開く

J A高知県春野園芸部は7月21日、青果物販売取引検討会を高知市で開きました。生産者と市場関係者が協議・検討し合い、園芸に係る課題や反省点を協議し次年度に向けた販売につなげることが狙いで、生産者、市場関係者や同J A職員など合わせて約50人が参加。コロナ禍で開催自粛が続いた中、今回は3年ぶりの開催となりました。

高知地区の今村篤志経済担当常務が「今園芸年度の経費高を踏まえ、再生産可能な価格の要請を取引市場へ要請する」と挨拶。検討会では、J Aが今年度6品目の月別取扱数量・販売高、重点課題並びに次年度含む取組対応を報告しました。

また、市場関係者らが品目別情勢及び次園芸年度の販売強化策を報告したほか、生産者からの質問・要望に対しての質疑応答も行われました。



最優秀賞を受賞した片山さん②と幡多本部代表の新玉さん④

2 高知地区

第54回 J A 高知青年大会 春野本部の片山優俊さんが 最優秀賞

高知県農協青壮年連盟は7月12日、高知市で第54回 J A 高知青年大会を開きました。「J A 青年の主張」と「J A 青壮年組織活動実績発表」の高知県大会を併せて開催し、鳥取県の青壮年部員5人と県内の営農指導員など70人が参加しました。青壮年部春野本部の片山優俊さんと青壮年部幡多本部がそれぞれ最優秀賞を受賞。片山さんは「挑戦を続けるために」と題し、これまでの人生にあった失敗と挑戦を発表。J A の新規就農支援や青壮年部員

とのかかわりを通してこれからも挑戦を続けていくことを強調しました。

活動実績発表では、新玉誠さんが幡多本部を代表して発表。「地域就農の種まき」〜未来の青壮年部員へ〜と題し、同J A 西土佐支部の活動「でかカボチャ大会」「農民運動会」などを紹介しました。

片山さんと幡多本部は、11月14日に高知県で開かれる中国・四国地区のJ A 青年大会に県代表として出場する予定です。

3 J Aグループ高知 副知事も絶賛 カレーで県産野菜PR



カレーを試食した関係者と井上副知事

ハウス食品㈱は、高知県 J Aグループ高知と共同で、県産夏野菜のオクラ、米ナス、土佐甘とうなどを使用したオリジナルレシピ「高知家自慢の夏野菜スタミナカレー」キャンペーンを展開しました。7月11日、関係者ら5人が井上浩之副知事を訪問。レシピ開発を報告、試食しました。カレーを試食した井上副知事は「野菜が甘く、シャキシャキしていてカレーに合う」と絶賛しました。

また、県庁本庁舎と西庁舎の地下食堂及び市役所2階の食堂「せんだんの木」では、オリジナルレシピをアレンジした期間限定の夏野菜カレーを8月末までの期間限定で提供しました。

4 高知地区 事業間連携 担い手をチームでサポート



担い手農家に聞き取りをする様子

高知地区では7月、生産者の農業施設の規模拡大や設備投資などニーズに対し、J A部門間の連携により円滑な支援を行うべく、訪問活動を実施しました。

地区常勤役員や営農指導員、融資担当者らが同行し、担い手農家や、組織代表者を含め47人への訪問巡回を実施。営農指導員は導入予定機器の特徴や活用できる事業について、信用課融資担当者からは対応可能な資金等についてそれぞれの役割をもって説明を行いました。

同行した常勤役員は、現場での課題や要望の聞き取りを行い、生産者からは生産コスト高への不安や販売単価向上を求める声などがあがりました。

5 高知地区 自分目線で考えて 農業とSDGs



学生に農業について話す吉本課長

J A高知県は高知市の高知国際中学校で7月14日、高知県の農業や食品ロス問題、SDGsについて学生に考える機会を持つてもらうべく、出前授業を行いました。

高知地区の吉本光寛営農指導課長は、施設園芸の盛んな地元高知の農業の特徴や普及が進む新たな農業技術のほか、全国的に課題となる高齢化や担い手不足について説明。近年頻発する異常気象への対応や、生産コスト増に対する生産現場の苦勞も実体験を交え話しました。

また、組織広報課の町清香さんがスーパーや飲食店、家庭から出される年間食品ロスについて説明し「自分目線でSDGsに取り組んで欲しい」と呼びかけました。

6 高知市春野町 太刀踊り・デコ芝居披露 伝統引き継ぐ



西畑太刀踊りを披露する保存会のメンバー

春野町の西畑夏祭り実行委員会は7月23日、町内で「西畑太刀踊り」と「西畑デコ芝居」を披露しました。この活動は、地域の祭りの再生と伝統芸能を後世に伝えることが目的。コロナ禍での開催自粛が続いた中、3年ぶりの披露となりました。

西畑太刀踊り保存会・西畑人形芝居保存会の片山隆会長は、「コロナ禍の中開催できて嬉しいが、練習しなくてもできる行事ではない。とにかく興味を持って保存会に入ってもらいたい」と語り、伝統を引き継ぐ難しさと後継者の問題を語りました。

高知農業改良普及所より

自然災害に備えて

近年、突風や集中豪雨、地震等による災害が増えており、国や県は、思わぬ災害に遭って事業を継続できなくなる農業者を少しでもなくすため、農業共済等のセイフティーネットへの加入を勧めています。まだ、未加入の方は今一度ご検討をお願いします。

台風季節、被害を最小限に抑えるため、事前のチェックポイントを紹介します。

【台風襲来前のチェックポイント】

周辺整備	ハウス周辺から飛来が予想されるものを片付ける
	燃料タンクやガスボンベ等をしっかり固定する
	施設周辺の排水溝やハウスの谷樋、縦樋等のゴミを取り除く
停電対策	タンクにかん水用水を貯水する
	自動換気（天窗、側窓）・遮光カーテンの手動開閉の操作器具や足場の準備 （発電機を持っている場合）非常用発電機を養液栽培装置、環境制御装置に接続する
破損・倒壊対策	被覆材のたるみや破れを補修する
	換気部（サイド部、谷部）、被覆材の隙間等の風の吹き込み口となる箇所をふさぐ
	マイカー線や被覆材の留め金具の緩みを確認する
	応急の補強（斜材）を実施する
	ハウスの出入り口の補強（かんぬき等）や戸締まりをする
	（換気扇のあるハウスは）換気扇を回して排気し、ハウス内を減圧する

【台風通過後のチェックポイント】

ハウス内高温対策	切っていた換気システムの電源を回復する
	ハウス内の気温の急上昇に留意し、速やかに換気する ※閉め切ったハウス内が高温になっている場合、換気を一気に行くと外気が急に流入すると、作物が傷むことがあるので、まず天窗を開けてハウス上部の高温の空気を抜いた後、サイドを徐々に開ける
作物対策	作物への泥の跳ね上がりなどがひどい場合は、病害の防除を兼ねて動噴で洗い流すように作物登録のある殺菌剤を散布する
	速効性の液肥の施用や葉面散布などで草勢の回復を図る

インターネットで「農業版BCP 農水省」と検索すると、災害の危険性を少しでも減らして、事業を継続するためのさらによくわしいチェックリストがあるので、一度ご覧ください。

◎問い合わせ先：中央西農業振興センター高知農業改良普及所
(TEL. 088-861-0711) (FAX. 088-861-0660)

えいのう〜



鳥獣被害対策専門員からのお知らせ



春野・土佐市地区

鳥獣被害対策専門員 上地 和久
携帯電話:090-3189-0373

地域の合意形成で低コスト化し、鳥獣被害を軽減しよう!

鳥獣被害対策専門員は県下に16名が配置されておりますが、管轄するエリア内だけで活動しているわけではありません。時には他の専門員から協力要請があると、柵の設置指導を手助けすることもあります。

例えば険しい斜面や広大なほ場に柵を巡らすことが困難な場合は、専門員が相互の協力体制のもと共助の関係にあるということです。各々が持ち得る知識と技術を駆使して、いかに効率的に柵を設置していくか、力量が問われる実践の場といえるでしょう。そこで、他の専門員のテクニックを巧みに取り入れ、自らの管内の柵設置に活かす試みをしています。

しかし、柵の性能や設置技術が向上しても、近年の物価高騰の状況では、費用がかさむため鳥獣被害を根本的に軽減させることは困難です。

やはり地域が合意形成し、行政と連携することで低コスト化を図り、住民が一丸となって鳥獣被害の軽減に取り組むことが必要と痛感します。その橋渡しをするのも専門員の仕事ですのでご相談願います。



石垣がある段々畑にWM（ワイヤーメッシュ）柵（赤線）、電気柵（黄線）の複合柵を設置したもの。

手軽に健康 手指体操

手足じゃんけんで脳トレと健康チェック その2

健康生活研究所所長
堤 喜久雄

全身運動にもなる手足じゃんけん。今回は手指、足指のグーチョキパーを別々にできるよう練習しました。今回は、手足同時にグーチョキパーを出す体操を紹介します。

手と足を同時に動かせるようにすに座った姿勢で行います。注意したいのは足の位置。チョキのときはチョキの指の形だけでなく、片足を前に出して足全体でもチョキのポーズを取ります。また、パーのときは5本の指を広げるだけでなく同様に両足を開きます。

一度やってみるとお分かりになると思いますが、結構頭を使います。集中力も鍛えられるので、仕事の合間に行うのもお勧め。体操の後は、全身を脱力させてリラックスしましょう。緩急のバランスが整い、心身共にリフレッシュ!

基本の動き

- ① 最初の姿勢です。両手は肘を曲げてグー。両足は膝をそろえてそのまま地面に足を着けます。
- ② 両腕をグーにして伸ばし、両足は指の関節をしっかり曲げ、そろえて前に出してグーのポーズを取ります。
- ③ ①に戻ってからチョキのポーズを取ります。両腕は伸ばし、手足の指はチョキのポーズ（足は親指だけを上に立て、その他は地面に着ける）を取りつつ片足を前へ出します。
- ④ ①に戻ってからパーのポーズを取ります。パーは手足の両指を広げながら足も広げます。①から④までの動きを5〜10秒ぐらいでできるようになるまで繰り返し練習しましょう。



手足同時にグーチョキパーを出す

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

認知症にも共済があるんですね。かかる費用や、支払われる共済金が分かり、参考になりました。

(春野町芳原 60歳)

▼7月号では、令和4年4月より新設された「認知症共済」について紹介しました。認知症は誰にとっても身近なリスクになってきています。思いがけない「もしも」に備えて、JA共済は皆様に安心をお届けいたします。詳しくはお近くの支所までお気軽にお問い合わせください。

写真が綺麗で農業誌とは思えません。

(高知市神田 65歳)

▼写真についての感想ありがとうございます！ 広報担当一同、とても嬉しいです！ これからも高知県の農業を通じて、きれいな景色をお届けします。

とがの良心市の焼き肉のたれ美味しそうです！ ドライブがてら買いに行きたいです！

(春野町甲殿 29歳)

▼7月号の「コチットのイチオシ！」では、斗賀野支所ふる里良心市の「焼き肉のたれ」をピックアップ！ 平成25年から製造販売を開始し、今では良心市を支える看板商品になりました。焼き肉のたれ以外にも地元野菜やシフォンケーキなどもあるので、ぜひ立ち寄ってみてくださいね。

編集後記、お気持ちがよく伝わってくる。

(春野町西分 79歳)

▼こづぐりの裏面までチェックしてくれてありがとうございます！ 自分で書いたものに感想が来るのってやっぱりうれしいですね。

将来は農学部に進学し、植物や生物の生態について勉強したい。色々な野菜や花の詳しい話があれば楽しいと思う。

(高知市長浜 17歳)

▼ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。勉強、頑張ってくださいね。

これからもJA高知県の新鮮な情報を発信してください！

(高知市元町 70歳)

▼高知県の「農」と「食」を発信できる広報誌として、これからも頑張ります。応援よろしく願います！



【連絡先一覧表】

高知地区（春野町）

企画組合員課 894-3033

はるちゃんのアイス屋 894-2760

春野支所

信用課 894-2203

共済課 894-3304

共済普及課 894-3309

他組織・子会社等

高知中央サービスセンター
(事故処理) 821-6015

(株)JAエナジーこうち
春野給油所 828-6212

ルミエールはるの (フリーダイヤル24時間)
0800-200-5911

春野農機センター 894-5290

春野営農経済センター

購買課 828-6111

Aコープはるの
直販所「春の里」 894-2225

重油係 828-6115

ビニール加工場 894-4264

経済渉外課 828-6111

JAグリーンはるの店 828-6161

配送部門 828-6113

販売課 894-2222

営農指導課 894-5660